

# SETO UCHI EARTH DAY

## せとうちアースデイ2022

アースデイは、地球に感謝する1日です。  
瀬戸内の自然を、見て聞いて感じて、地球の未来について考える1日にしてみませんか。

◎2022年5月28日(土)・29日(日)

◎入場料／無料 ※当協会が進める打瀬船建造プロジェクトへの  
カンパ(お気持ち)をお願いいたします。

阿多田公園

楽しむ会場

田名海水浴場

感じる会場

佐賀地域交流センター

学ぶ会場

駐車場  
完備

### 感じる会場

(田名海水浴場)

感じる会場では、サバニ、丸木舟、カヤック、ヨット、サップの乗船体験を開催します。石垣島の舟大工さんに依頼をして、1ヶ月住み込みで製作した沖縄の伝統木造船「サバニ」で、瀬戸内の海を楽しんでください。

◎28日(土).....10:00~16:00

◎29日(日).....10:00~16:00

※事前の申し込みは必要ございませんが、事前予約も可能です。  
※中学生以下は保護者同伴でご参加ください。



■サバニ



■シーカヤック



■クルーザーヨット

駐車場  
完備

### 学ぶ会場

(佐賀地域交流センター)

学ぶ会場では、木造船を題材にした映画を3本上映し、映画監督の水本監督と、舟大工であり映画出演者でもある吉田さんとのトークイベントを開催します。地球と木造船のつながりをみんなで考えてみませんか？

◎28日(土)

定員50名

「スギメ」上映.....11:00~12:30

「縄文号とパクール号の航海」上映.....13:00~15:00

「丸木舟とUFO」上映.....16:00~17:30

トークイベント「水本監督×吉田氏」.....17:30~18:00

◎29日(日)

定員50名

「丸木舟とUFO」上映.....10:00~11:30

「縄文号とパクール号の航海」上映.....12:00~14:00

「スギメ」上映.....15:00~16:30

### 楽しむ会場

(阿多田公園)

◎両日.....10:00~16:00

### Food, Drink, ...



●fu do ku kan Bamboo



●ジェラテリア クラキチ



●麻野農園 田毎食堂



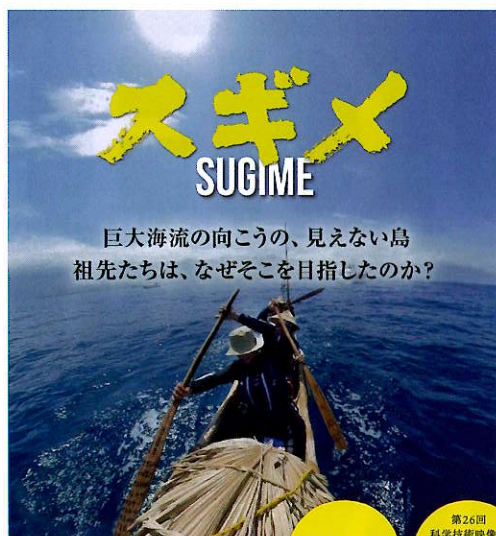
●manameal

and more

# SETOUCHI EARTH DAY

2022.5.28.sat & 29.sun at hirao-cho,kumage-gun,yamaguchi-ken,japan

## 上映映画のご紹介



### スギメ

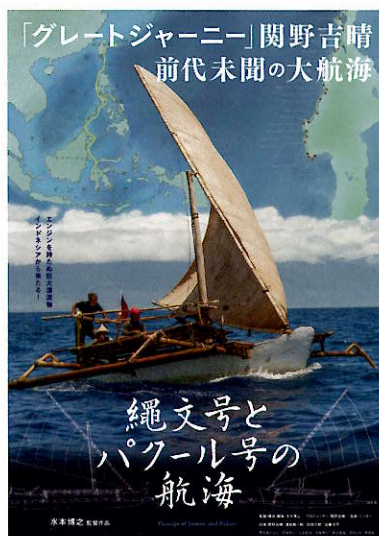
国立科学博物館が企画・製作し、博物館として初めて科学技術映像祭文部科学大臣賞を受賞した「3万年前の航海 徹底再現プロジェクト」のドキュメンタリー映画。星と太陽を頼りに針路を定める古代の航海法で、黒潮を越え、水平線の彼方にある島を目指して台湾〜与那国島の225kmを漕ぎ切った記録。当協会の代表である原康司が、漕ぎ手のキャプテンとして携わった。

【上映時間】87分

【総監修】海部陽介

【監督・脚本】門田修

【出演】海部陽介(前国立科学博物館人類史研究グループ長/東京大学総合研究博物館)、原康司(漕ぎ手)、田中道子(漕ぎ手)、中村くみの(プロジェクト事務局)



### 縄文号と パクール号の航海

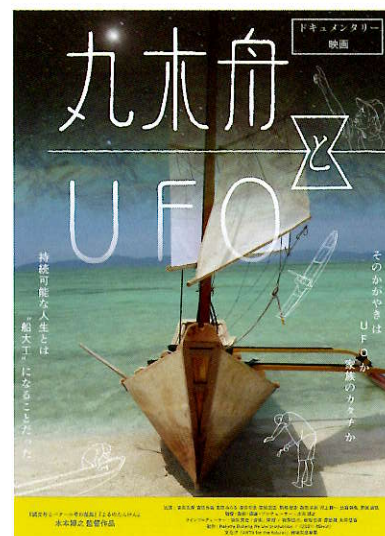
探検家・関野吉晴氏が自然から素材を集め鉄器を作り、その鉄器による手作りで舟を作り、エンジンを使わず島影や星を頼りにインドネシアから日本までを航海するという、4年間のプロジェクトに密着取材したドキュメンタリー映画。

【上映時間】122分

【監督・構成・編集】水本博之

【プロデューサー】関野吉晴

【出演】関野吉晴、渡部純一郎、前田次郎、佐藤洋平、ザイヌディン、ガスマン、ジャビル、イルサン、ダニエル、ラティフ、サダル



### 丸木舟とUFO



首都圏から石垣島へ移住した後、サバニの舟大工になった吉田友厚さんとその家族、地域の人々の暮らしを描いたドキュメンタリー映画。船大工の吉田さんは令和4年2月から約1ヶ月かけて平生町でサバニを製作。

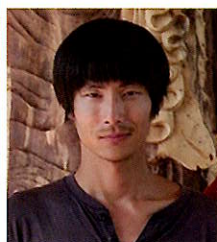
【上映時間】85分

【監督・撮影・編集・プロデューサー】水本博之

【ラインプロデューサー】酒井貴史

【出演】吉田友厚、吉田朱美、吉田みちる、吉田宇良、宮城茂正、新垣信彦、前田末和、河上真一、比嘉靖弘、新城康弘

## トークイベント出演者のご紹介



### 水本 博之

Hiroyuki Mizumoto

2006年/武蔵野美術大学 映像学科 卒業  
2009年/東京藝術大学  
大学院美術研究科 修了

グレートジャーニーで知られる探検家・関野吉晴の道具作りからはじめたカヌーの旅に同行したドキュメンタリー映画「縄文号とパクール号の航海」(2015年公開)を撮影・監督。以降

現在も国内および東南アジアで急速に変化する伝統社会と文明の関係について取材を続ける。一方で手づくりにとこだわったストップモーション・アニメーション映画も監督・制作し劇場公開している。



### 吉田 友厚

Tomohiro Yoshida

1974年/東京生まれ  
2001年/インドで太鼓制作  
2005年/石垣島移住  
2011年/白保のサバニ大工  
新城康弘氏に師事  
2015年/吉田サバニ造船創業  
2016年/久宇良サバニツアー主催  
2022年/山口県平生町にて19杯目のサバニを完成させ、現在に至る

吉田サバニ造船・  
久宇良サバニツアー代表